

忘れてしまった高校の生物を復習する本

460

O-6

2-2

高校生物を少しでも楽しく学ぶことができるようにと書かれた本です。私が高校では物理選択だったのでこれで復習できたらと思い選びました。読み物としても、生物入門書としても利用できる本のようなので、大学で初めて生物を学ぶ方におすすめです。

クイズでマスターC言語

548.96

H-147

プログラミングで習うC言語を少し楽しく学ぶことができる本です。クイズ形式でプログラミング課題を解いていくので、パターン毎に理解できます。情報工学部生としてプログラミングの技術は大事になってくるので、この本を使って予習・復習をしてみても良いかもしれません。

ビーカーくんとそのなかまたち

432

U-1

1

この本は実験器具を紹介している本です。実験器具たちがキャラクター化されているため、それぞれの実験器具の名前や形の理由を楽しく知ることができます。中高校時代に使った器具などを思い出して懐かしむもよし、使ったことのない知らなかった器具を見て知識を増やすもよし。忙しい勉強の息抜きに軽く読む本としていかがでしょうか。(同シリーズの「ビーカーくんのゆかいな化学実験」も入れていただいたのでそちらも是非読んでみてください。)

天の光はすべて星

933.7

B-22

2-2

舞台は近い未来、人類は火星までの有人飛行を成功させた後、宇宙開発に飽き果てていた。結局、火星には何もなかった。これ以上どうしろというんだ？ ただの金の無駄遣いだ。

57歳になる元宇宙飛行士の主人公は、宇宙への情熱かけた世界で無為に過ごしていた。ある日、彼は木星への有人飛行を公約に掲げる女性議員を知り、再び宇宙への夢のために奮闘する。

胸の奥が熱くなる、SFの古典的名作。アニメのサブタイトルになったことでも有名。

スキャナーに生きがいはない(人類補完機構シリーズ)

933.7

S-47-2

1

最高にハードでクールなサイエンスフィクション。
『SF』と言われて想像するものが詰まった、
短編集。

高揚感のある文章と、わくわくするリズムは、きっと
誰もが夢見た未来の世界。実は、かの『人類補完計
画』の元ネタ。

ヘルベルト・ブロムシュテット自伝

762.3

B-2

世界的な指揮者であり、日本ではNHK交響楽団の桂冠名誉指
揮者でもあるブロムシュテットは 御年91歳でいまだ現役である。
椅子にも座らず、60分もの交響曲を指揮する、その秘訣とは…
音楽人生80年以上のブロムシュテットが理解した作曲家が曲
に込めた意味が細かく書かれている。読み終えたのち、ブロム
シュテットの指揮した演奏を聴くとまた違った角度から演奏を楽し
めよう。

中島らも短編小説コレクション

913.6

N-134

切れ味鋭いブラックな笑いが満載の、飽きない一冊。
めちゃくちゃに面白くて、完成度が高くて、いつ読んでも
楽しい。

中華料理店の店主が商店街の仲間たちと(物理的に)戦
う話、何十年と頭の上にココナッツの実を乗せ続けた修
行僧の話、悪役レスラーとその息子の心温まる親子の
物語……さすが中島らもさん、と思わず唸ってしまう。

アルフォンス・ミュシャの世界

723.3

M-6

美しい絵にうっとりときける一冊。ミュシャ
の華麗な絵に見とれずにはいられない。さ
らに、なんといっても大きな本なので、絵の
細かいところまではっきり見ることができる。
メルヘンで耽美で華やか。そんな世界
にじっくり浸ってみたい方は、ぜひ。

ティンパニストかく語りき

762.1

K-3

この本は新日本フィルハーモニー交響楽団の首席ティンパニストがどのようにして音楽と出会い、また打楽器(ティンパニ)と出会い、素晴らしい音楽家とともに演奏を経験してきたかを記した自叙伝である。自分の夢は自分で叶える！と言わんばかりの行動力から世界的に有名なカラヤン全盛期のベルリンフィルハーモニーのティンパニストの師事し、言語や風習などと闘いながら「叩き上げ」た人生が様々な体験から描かれている。

レプリカたちの夜

913.6

I-184

この本を手にとったきっかけは帯の推薦文を自分が好きな作家さんが書いていたことでした。現実的な設定の刑事ものとか殺人鬼ものとかのミステリーなどとは違います。具体的なトリックやなぞ解きを楽しむのではなく、どちらかというと作品の雰囲気を楽しむ本だと感じました。推理ものではあるのですが、読み終わった後も全てがしっかり納得できるかといわれるとそんなわけではありません。読めば読むほど曖昧な心地よさを感じる作品です。

集中講義大乘仏教

181

S-2

日本の仏教にはどうしてたくさんの宗派があるのでしょうか？
ある人は、「お経が違うから」と答えます。
ではどうして違ったお経がたくさんあるのでしょうか？
またある人は「インドで様々なお経が作られ、それらが中国を通して日本に伝わったから」と答えます。ではどうしてインドで様々なお経が作られたのでしょうか？
これらの疑問は、仏教という宗教に興味を持つと誰もが抱く疑問です。
この本は、これらの疑問を解決する大きな助けとなります。
この本は仏教を紹介する本の中でも異色であり、筆者と学生が対談する形式で仏教成立史全体を概観できるつくりです。「どの宗派が正しいか」ではなく、「どのように救いを見出したか」を知ることができます。
仏教という宗教に興味がある人におすすめの本です。

ハンダづけをはじめよう

566.6

D-1

電子工作を始めたい人に贈るハンダづけ入門書！
電子工作では避けて通れないハンダづけ…
この本を読めば、ハンダづけはもう怖くない！
初心者向けの解説内容
・ハンダやハンダごての選び方
・実際のハンダづけの手順
・失敗時の対処法
上級者向けに表面実装部品のハンダづけ方法も解説！

バイオエシックス

490.1

M-9

バイオシックスとは、生命科学の進歩によって出生と死への人為的介入が可能になった結果生じた、新しい倫理的諸問題に対処する応用倫理学の一分野である。生命科学について研究する立場として、人工授精・妊娠中絶・脳死ならびに臓器移植などの倫理問題について考えるのは必須であるし、避けては通れない分野であると考えられる。

本書は、複雑化・専門化・非人間化していく医療・生命医科学技術の現状を踏まえ、日本におけるバイオエシックス研究・教育について述べた教科書である。

よくわかる音楽理論の教科書

761

A-2

この本は音楽理論について一から丁寧な説明がされている本です。この本を読めば、どのような仕組みで魅力的な音楽が成り立っているのか知ることができます。

また、説明が一つの内容が見開き一ページにまとまっていて読みやすい形式です。

音楽を作りたい、楽曲の持つ魅力を活かした演奏がしたい、音楽を理論的に考えてみたい方には是非読んでいただきたい本です。

雪の断章

913.6

S-234

1-2

推理小説らしくない推理小説でした。この本は主人公の成長に寄り添って描かれたものです。孤児だった少女が周りの人に支えられながら思春期を経て大人へと成長していき、その恋心がちょっとメルヘン的に書かれているので、私は読んでいて少し気恥ずかしくなるところもありました。それでもしっかりと主人公の感情に寄り添って書かれた作品であり、あっという間に読み終わることができました。

ペンチメント

913.6

M-348

著者は脳科学者の茂木健一郎さんであるため脳科学についての本であると思いきや脳科学の本ではなく小説だった。人生の機微というのは周波数があったラジオのように心の震えが同期しないと感じられない。そして周波数が合う人と巡り合うかが、人生の中の喜びとして大切なことであると考えさせられた。ペンチメントとは「後悔」という意味であり、画家が書き損じた作品の上から別の作品を描くことをいう。現代人の孤独を透明感溢れる世界観で描き出した、日常のすぐ横にある、ちょっと不思議な世界の物語。

絵でまるわかり 分子標的抗がん薬

494.5

I-3-2

分子標的薬は、病気の細胞の表面にあるタンパク質や遺伝子をターゲットとして効率よく攻撃する薬として注目されている。

がんの治療薬を例にとると、抗がん薬の多くは、がん細胞だけでなく正常な細胞も攻撃してしまうので、重い副作用を発現させることも少なくない。今、考えられている分子標的薬は、ゲノム・分子レベルでがん細胞の特徴を認識し、がん細胞の増殖や転移をおこなう特定の分子だけを狙い撃ちにするので、正常な細胞へのダメージが少なくなっている。

この本では、分子標的抗がん薬について、絵を多用してわかりやすくまとめあり、入門として勉強を始めるのにも最適な本であると考えている。

はじめてのTOEIC L&Rテスト全パート総合対策

830.7

T-44

2

大学ではTOEICは大変大切なテストでもあるので後輩だけでなく多くの人を使うことができると思います。私もTOEICの勉強は必ず必要だと思ったためこの本を選ぶことにしました。

電磁気学とは何か

427

W-5

2

私が選書した本は主に後輩に活用してもらいたい本です。私は電磁気学が苦手なのですが、私以外にも同じような人はいると思うので少しでも参考書を増やしたいと考えこの本を選びました。

理解するってどういうこと？

371.4

K-17

この本は文章を理解するとはどのようなことなのか、立ち止まって深く考え書かれた本です。私たちは日々の中で何度も話を聞き、文を読み内容を理解しています。しかし、理解するとはどのようなことなのか、私たちは本当に理解できているのかということについて深く考える機会はありません。「理解する」「考える」とはどのようなことなのか。学び成長するためにはどのような教育が必要なのかについて疑問を持つ方にぜひ読んでいただきたい本です。

無敵の思考

159

N-39

著者は2ちゃんねるやニコニコ動画を手がけた西村博之さん。
この本には様々な「効率的に幸せに生きる」ための考え方が記されている。特に興味を持った点としては、大きく2つ。1つは日常生活の「ルール」を定めることで精神的な負担を減らすという考え方。もう一つは、精神的なお金の使い方をやめて、役立つスキルを身につけるという考え方。「日常生活」、「仕事」、「お金」について悩んでいる人がいたら是非読んでみて欲しいと思う。

ガロア：天才数学者の生涯

289.3

K-12

天才数学者ガロアの人物像やその時代のフランスの社会状況について書かれています。

数学の理論的な内容の本ではないので、数学が苦手な人でも読めます。読むと著者がガロアについてしっかりと調べていることが分かります。内容の濃さも丁度良く、夢中で読める本です。

クィディッチ今昔

933.7

R-3-2

2

この本は、ハリーポッターの世界に出てくるスポーツ、「クィディッチ」についての歴史について書かれています。原作の本や、映画ではわからない内容が多く書かれており、ハリーポッターシリーズが好きな人にはお勧めの一冊です。

100ページぐらいの内容なので気軽に読めます。

哲学を学ぶ

100

N-2

この本は初めて哲学にふれる人に向けて哲学のエッセンスを解説した本です。15の章があり、それぞれが3つの話題について取り上げられているため、自分の興味のある内容から読むことができます。哲学とはどのようなものなのか、論理的な思考についてから、世界や人間の探求まで幅広い話題について取り扱われているため、興味を持って哲学の世界に入るきっかけにするために使うこともできます。

哲学に興味はある方に初めに手にとっていただきたい本です。

理系じゃないばけがく

430

N-4

長尾明美著の「理系じゃないばけがく」という本は、単純に面白かったからという理由で選びました。

化学の難しい法則を恋愛の形でみていく本となっています。本が苦手な人でも楽しく化学を学べると思ったためこの本にしました。また、化学の本と思わないで読んでいくのも面白いのでおすすめです。